

ボルグワーナー、スズキ「ソリオ ハイブリッド」に 耐久性に優れたサイレントチェーンを供給

ボルグワーナー（本社：アメリカ合衆国ミシガン州アーバンヒルズ、社長兼最高経営責任者：ジェームズ・ベリアー/James Verrier）は、スズキ株式会社の「ソリオ ハイブリッド」向けにサイレントチェーンの供給を発表しました。ソリオ ハイブリッドの電動モーター走行時において、2 つのチェーンが電動モーターからトランスミッションに動力を伝達することで車両を駆動させ、ブレーキ使用時や減速時には減速エネルギーをモータへ回生・発電させ、バッテリーが充電されます。

ボルグワーナーのサイレントチェーンは、ギア駆動よりも軽量、小型、低コストな設計を可能とし、また高度な耐久性を必要とするハイブリッドシステムでの高速駆動においても優れたパフォーマンスを発揮します。また、ボルグワーナーは、「ソリオ」のエンジン用タイミングチェーンも供給しています。いずれの用途向けも、低フリクション化技術により燃費向上に貢献します。

ボルグワーナーのエンジンタイミングシステム及び可変バルブタイミング機構関連事業を展開するグループ会社、ボルグワーナー・モールスシステムズの社長兼事業本部長であるジョエル・ウィガート（Joel Wiegert）は、「我々の顧客である各グローバルメーカー様には、ハイブリッドシステムを採用される際の動力伝達とパッケージ設計の課題解決において、当社が提供する高効率で静粛性に優れたサイレントチェーンが貢献できる、とのお声を頂いています。当社は、この新たな成長機会に期待を寄せています。」と述べています。



高効率且つ静粛で優れた耐久性を発揮するボルグワーナーのサイレントチェーン

ボルグワーナーについて

ボルグワーナー（NYSE: BWA）は、自動車の内燃機関、ハイブリッド車、電気自動車向けのクリーンで高効率な技術ソリューションを提供するグローバルリーディングカンパニーです。世界 17 カ国 62 カ所に生産・開発拠点を持ち、全世界でおよそ 27,000 人の従業員を擁しています。詳細については、borgwarner.com をご覧ください。

本プレスリリースに記載された内容には、経営陣の現在の見通し、期待、推測、予測に基づく、1995年米国私的有価証券訴訟改革法で想定された将来予測に関する記述が含まれている場合があります。「見込む」、「考える」、「継続する」、「可能性がある」、「目的とした」、「もたらす」、「推測する」、「評価する」、「期待する」、「予測する」、「目標」、「取り組み」、「意図する」、「見通し」、「計画する」、「潜在的」、「計画」、「追求する」、「目指す」、「すべき」、「目標とする」、「の場合」、「と見込まれる」といった文言、その変化形、同様の表現は、かかる将来予測に関する記述であることを明示することを意図しています。将来予測に関する記述にはリスクと不確実性が付随しますが、そうしたリスクや不確実性の多くは予測困難かつ一般に不可抗力によるものであり、将来予測に関する記述において表現、予測、示唆された事柄が実際の結果と著しく異なる場合があります。そうしたリスクおよび不確実性には、国内外の車両生産の変動、OEM企業による外部サプライヤーの継続的な利用、当社製品が使用された車両の需要の変動、一般的な経済情勢の変化、直近のForm 10-K 年次報告書で挙げたリスク要因をはじめとして当社が証券取引委員会に提出した報告書で述べたリスクが含まれます。当社は、将来予測に関する記述のいずれかを更新する、または更新もしくは改訂を公表する義務を負いません。

<報道に関するお問い合わせ>

ボルグワーナー広報事務局 後藤、副島、山本

TEL : 03-3571-5326 FAX : 03-3574-0316 E-mail : borgwarner-pr@kyodo-pr.co.jp